

間もなく夏山登山のシーズンを迎えますが、日本を象徴する山の富士山も7月から山開きが行われます。近年は海外からの登山客も増えており、わずか2ヶ月の登山シーズンで昨年は28万人以上が訪れています。

ただし、すべての登山道が同時に山開きとなるわけではありません。7月の前半は梅雨が残ることもあり、天候が安定しない日も多く見られます。

富士山は一見すると穏やかに見えますが、実際には非常に急で足場が悪い登山道が続きます。きちんとした装備としっかりとしたスケジュールで登山に臨みたいものですね。

データについては2018年のものを基準としています

●登山道は山梨県側が一足先に開山します

富士山周辺の登山道には4ルートありますが、山梨県側の吉田ルートが一足早く7月1日から開山します。静岡県側の3ルートと頂上のお鉢巡り歩道は7月10日からの開山となっています。

7月の前半は梅雨明けを迎えていないことがほとんどのため悪天候での登山となってしまうこともしばしば。できれば梅雨明けを迎えてから、お盆と週末を避けて平日中心の登山スケジュールがおすすめです。

各登山道の開山スケジュール

ルート	2018年の開山時期	備考
吉田ルート	7月1日(日)0:00~9月10日(月)	下山ルートは9月11日午前中まで通行可
須走りルート	7月10日(火)9:00~9月10日(月)	
御殿場ルート	7月10日(火)9:00~9月10日(月)	
富士宮ルート	7月10日(火)9:00~9月10日(月)	5合目~6合目間は6月8日9:00より開通
お鉢巡り歩道	7月10日(火)9:00~9月10日(月)	

出典: 富士登山オフィシャルサイト www.fujisan-climb.jp

●開山祭をはじめとしたお祭りも楽しみの一つ

この時期のもう一つの楽しみは富士浅間神社で行われる開山祭などのお祭り。ミス富士山コンテストや富士山頂上奥宮で行われる例祭などもあり、開山期間中は賑わいます。短い期間の貴重な経験になりますのでぜひ見ておきたいですね。

●万が一に備えしっかりと準備とトレーニングを

いくら梅雨明けを待ってスケジュールを組んでも山の天候は変わりやすいもの。高山病や雨に濡れて身体を冷やして低体温症になり搬送される人は後を絶ちません。以下のような装備を最低でも準備しましょう。またあらかじめ他の山に登るなどして体力をつけることもおすすめです。

●最低でも準備したい装備 ●

- ・足首までの登山靴 ・厚手の靴下 ・雨具上下 ・防寒具 ・ヘッドライト
- ・帽子 ・ザック ・速乾性の衣類 ・携行食料 ・飲料水 ・地図 等



こうした準備をしても体調不良になった場合は登山を諦め引き返す決断も大切です。